

# 共生社会を考えるセミナー 明石洋子氏 講演会

## 「地域の中でありのままに生きる」

### ～共生社会をめざして～

**共**生社会を考える中で大切なことは「多様性」を理解することかもしれません。多様な人々は「個人」として尊重され、一人ひとりが幸福を追求する権利を持っています。しかし、多様であるが故に相互に壁を感じることも多くあります。知的障がいを持つ自閉症の長男徹之氏の子育てを通して、心のバリアフリーとノーマライゼーション実現の実践を続ける明石洋子氏の講演と共に共生社会について考えてみませんか。

日時

2018年  
10/25(木)

1部 10:30～12:30

2部 18:30～20:30

いずれも30分前に開場します。

場所

宮城野区文化センター  
シアターホール

住所: 仙台市宮城野区五輪2-12-70

料金

1,000円



申込み

電話または裏面の FAX 用紙にてお申込み下さい。または、氏名・住所・連絡先(電話番号・メールアドレス)・希望する時間帯(1部または2部)・参加者数を明記の上、Eメールにてお申込みください。料金は当日受領いたします。

E-mail: [koper@tsudoinoie.or.jp](mailto:koper@tsudoinoie.or.jp) TEL 022-781-1571

### 明石洋子氏 プロフィール

社会福祉法人あおぞら共生会 副理事長。一般社団法人川崎市自閉症協会代表理事(川崎市自閉症児者親の会会長)。NPO かわさき障がい者権利擁護センター理事長。その他社会福祉法人やNPO 法人等の理事、評議員等多数。

長男の明石徹之氏は川崎市職員。知的障害を持つ自閉症の長男の成長に合わせて様々な実践を展開。働く場も地域で、さらに親亡き後も「地域で暮す」を実現するために現在も活動する。特に、心のバリアフリーとノーマライゼーション実現のための啓発を大切に、市民活動を展開している。著書に「ありのままの子育て」「自立への子育て」「お仕事ががんばります」(ぶどう舎)他。



■主催:

社会福祉法人  
つどいの家

社会福祉法人  
つどいの家後援会

■後援: 仙台市 仙台市教育委員会 朝日新聞仙台総局

河北新報社

仙台放送 TBC東北放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送

宮城県知的障害者福祉協会 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 宮城県自閉症協会

# 明石洋子氏講演会 申込みについて

①下記の用紙に必要事項を記入しFAXにてお申込み下さい。

FAX 022 (781) 1573

②電話にてお申し込みください。

TEL 022 (781) 1571 (担当者：福地慎治・佐藤靖志・阿部幸生)

③氏名・住所・連絡先(電話番号・メールアドレス)・希望する時間帯(第1部または第2部)・予約枚数を明記の上、Eメールにてお申込み下さい。

E-mail koper@tsudoinoie.or.jp

いずれも料金は当日受領いたします。

FAX 022 (781) 1573

ふりがな				
ご氏名				
ご連絡先	ご住所	〒		
	TEL		FAX	
ご予約枚数	第1部 10:30～12:30	<input type="text"/>	枚	
	第2部 18:30～20:30	<input type="text"/>	枚	

社会福祉法人つどいの家は「どんなに重いしょうがいのある人も、地域で差別されることなく、いきいきと自立した地域生活ができるよう、自己実現の場を保障し、支援すること」を基本理念として、社会福祉事業を実施しております。

■主催：



社会福祉法人  
つどいの家後援会